

本号の“現状”には、こんなものか、という一応の満足感がないでもないが、病理を執筆された先生方に対しては欲求不満が高じている。“絵”が売り物の本誌に“絵”を出してくれたのは3人(喜納、廣田、加藤)、dysplasiaの“絵”は1人(喜納)。これでは臨床側が混乱するのは必至とみてよいだろう。“私はこう考える”という趣旨なのだから、dysplasiaにおけるmass云々についても、執筆者各々の基準とその“絵”を示して欲しかった。

また、腺腫と良・悪性境界病変とは別のスケールで論ずべきものであれば(座談会参照)異型度空間を連続体とみなすのか否かをまず明確にすべきであろう。腺腫そのものについても“眼”が違え

ば診断も異なるのは避けられない“現状”なのだろうか。竹腰(癌研)、吉田(がんセンター)両氏の数字の差にこのことが反映されているような気がする。

大腸ではAD変換の診断学(中村)が提唱されている時代なのだから、顕微鏡の世界の話をもう少し臨床にわかりやすくdigitalな発想で絵解きしてもらいたい。そうでないと、われわれは、頼れるのは大家の感性のみという不幸な時代を生きていることになる。

本号の収獲は、日頃喧嘩などしない病理の先生方が、他人の論文を名指して批判していることである。研究会の席上でこんなことが日常茶飯事になれば、臨床の面々は大歓迎である。暴言多謝。

胃と腸

7月号(第22巻・第7号) 予告

発売予定 7月2日
定 価 1,700円

主題／腸結核と癌

主 題	腸結核と癌—その病理学的特徴……………新潟大・1病理	渡辺 英伸・他
	腸結核と癌合併の臨床像……………福大筑紫病院	八尾 恒良・他
主題症例	腸結核に合併した大腸癌の1例……………札幌厚生病院	八百坂 透・他
	大腸結核に併存した大腸癌の1例……………市立札幌病院	及川 隆司・他
	腸結核に合併したと考えられる大腸癌の1例……………名大・2内	小池 光正・他
	大腸結核瘢痕部に併存した大腸癌の1例……………長崎大・2内	牧山 和也・他
	上行結腸に炎症性ポリポースと進行癌の併存した1例……………湯川胃腸病院	湯川 研一・他
	腸結核に横行結腸癌を合併した1例……………順大・消内	松川 正明・他
	右半結腸結核に併存した結腸癌の1例……………北九州市立小倉病院	渡辺 良二・他
	上行結腸の同一病巣に癌と結核が合併した1例……………千葉県がんセンター	間山 素行・他
	大腸結核症の病変内に併存した横行結腸癌の1例……………大原総合病院	栗原 陽一・他
	瘻孔形成と組織学的に癌の合併が認められた大腸結核の1例……………福島医大・2内	猪狩 弘之・他
	腸結核瘢痕に合併した大腸癌の1例……………大阪医大・2内	岩越 一彦・他
	腸結核瘢痕に合併した大腸癌の1例……………新潟大・1病理	山口 正康・他
主題症例をみて	……………癌研病院・内科	丸 山 雅 一
	……………浜松医大・1病理	喜 納 勇
	……………筑波大・病理	中 村 恭 一

胃と腸 (第22巻 第6号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 椿 孝雄

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 受付台 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5714

販売部直通 (03) 817-5659

1987年6月25日発行(毎月25日発行)

1部定価1,700円(配送料80円)

年ぎめ予約購読料19,080円(送料弊社負担)

FAX (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 814-5771

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1987, Printed in Japan.

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当) 窪田・長谷川・萩原・大竹